

佐久市佐久つと支援金事業 自己評価報告書

評 価 日 5 年 3 月 28 日

団 体 名	ド根性 さくっこ事業 ～ 笑顔 SaKu 体験から学びへ ～		
事 業 名	S a K u K i d s 応援隊		
事業経費③	871,223 円	支援金額⑨	435,000 円

事業の目的・内容	地域の課題 <事業の目的> 佐久地域子ども達へ、地域の魅力を体験及び作業を通じ、年齢間を越えたコミュニティーの創出・休耕田畑を再生、命の大切さを伝える。 佐久の食文化を次世代へ伝える。
	事業内容 近隣の小学生・保育園園児には、水田養殖の水田の仕組み、小鮒を産卵→ふ化→幼魚→成魚までの過程を実際五感で感じ、今学校等で学べ無い唯一無二の体験を行う。

事業の活動実績	令和4年4月1日公布決定通知
	4月3日 水田 畔整備
	4月10日 水田 畔整備・土作り・たい肥散布
	4月16日 事業参加を地域小学校・保育園・幼稚園への依頼をお願いいたしましたが、本年度はコロナウイルスの影響もあり、参加が厳しいとの返答であった。
	4月17日 水田 畔整備・土作り・たい肥散布
	4月24日 水田 畔整備・土作り・たい肥散布
	5月2日 水田 産卵場所整備・ビニールハウス設置
	5月3日 水田 産卵場所整備・水張・畔整備
	5月4日 水田 産卵場所整備・水張・畔整備
	5月5日 水田 産卵場所整備・水張・畔整備
	5月下旬より毎日小鮒への餌あげ、水量調整確認を行っております。
	8月7日 水田周辺除草作業、害鳥駆除設置実施
	8月14日 水田周辺除草作業、害鳥駆除設置実施
	8月21日 水田周辺除草作業、害鳥駆除設置実施
	8月23から29日 小鮒水揚げ後に泥抜きを行う水槽の組立設置を行う
	8月28日 小鮒水揚げを20名程度にて行う 泥抜き
	9月1日 小鮒水揚げを徐々に行う 泥抜き
	9月2日 小鮒水揚げを徐々に行う 泥抜き
	9月3日 小鮒水揚げを徐々に行う 泥抜き
	9月4日 小鮒水揚げを徐々に行う 泥抜き
	9月4日 小鮒水揚げを徐々に行う 泥抜き
	9月5日 小鮒水揚げを徐々に行う 泥抜き
	9月6日 小鮒水揚げを徐々に行う 泥抜き
	9月7日 小鮒水揚げを徐々に行う 泥抜き
	9月8日 小鮒水揚げを徐々に行う 泥抜き
9月11日 小鮒販売 子供たち中心に20Kgほど販売できました	
9月16日 令和3年度佐久市まちづくり活動支援金 最優秀賞需要団体佐久市長表敬訪問	
9月5日 小鮒販売 子供たち中心に20Kgほど販売できました	
9月18日 小鮒販売 子供たち中心に11Kgほど販売できました	
9月18日 水田害鳥駆除撤去・次年度に向けた水田整備	
9月26日 水田害鳥駆除撤去・次年度に向けた水田整備	
10月4日 水田整備実施	
10月11日 水田整備実施	
10月19日 水田整備実施	
10月25日 水田整備実施	
11月8日 水田整備・片付け	
11月15日 水田整備・片付け	
11月22日 水田整備・片付け	

別記様式第5号（6の2関係）〔2枚目〕

事業の成果・効果	<p>3年目の事業となり、改めて小鮎の養殖への難しさを益々実感しております。しかし、まちづくり支援金のご支援を頂き少しずつ前進しています事に感謝申し上げます。</p> <p>本年は、佐久市農政課で令和3年度佐久市水田フナ養殖技術研修会にて学んだ、特性や水質・水温の温度管理を注意深く進めて参りました。</p> <p>収穫方法も工夫をし前年よりはわずかではありますが、水揚げ量を増やすことも出来ました。成長時期に一番必要は気温や日照不足により成長が著しく悪く生産量的には平均より減少だった旨をご報告いただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域皆様との関わりについて <p>岩村田小学校の児童へ産卵後の卵をお渡しし顕微鏡を使って卵の成長を学んで頂き、その後成長についても水槽を活用し、教室、理科室にて育てて頂く事もでき今も児童が育てて頂いております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度佐久市まちづくり活動支援金 最優秀賞佐久市長表敬訪問時には関心深く事業内容、現実飼育についてのコスト面や飼育の大変さをお聞きいただき、令和5年度には佐久市水田フナ養殖技術継承支援事業補助金へと繋がった。
----------	---

自己評価	事業は申請どおり実施できた	<p style="text-align: center;">1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <hr/> <p>自己評価を記入</p> <p>事業実施において、小学校児童皆様に実体験を通じ大きく活動できた事を確信しております。又、本年度も事業に参加したいとの声を頂いており、事業に参加頂ける事となっております。</p>
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	<p style="text-align: center;">1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <hr/> <p>自己評価を記入</p>
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	<p style="text-align: center;">○ ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している</p> <hr/> <p>主な理由（2、3と答えた場合のみ）</p>
	その他、評価すべき点等	

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	<p>令和5年度につきましても引き続き、事業を通じ多くの子供達に経験をして頂きます。水田については、毎年環境整備が必要であり整備を行って参ります。引き続き事業に参加者頂ける方へのお声がけを行い、地域子供たちへの積極的参加を実施して参ります。</p> <p>令和5年度佐久市農政課 フナ養殖技術継承支援事業補助金を申請し事業を続けて参ります。3年間ご支援いただき誠にありがとうございました。</p>
---------	--

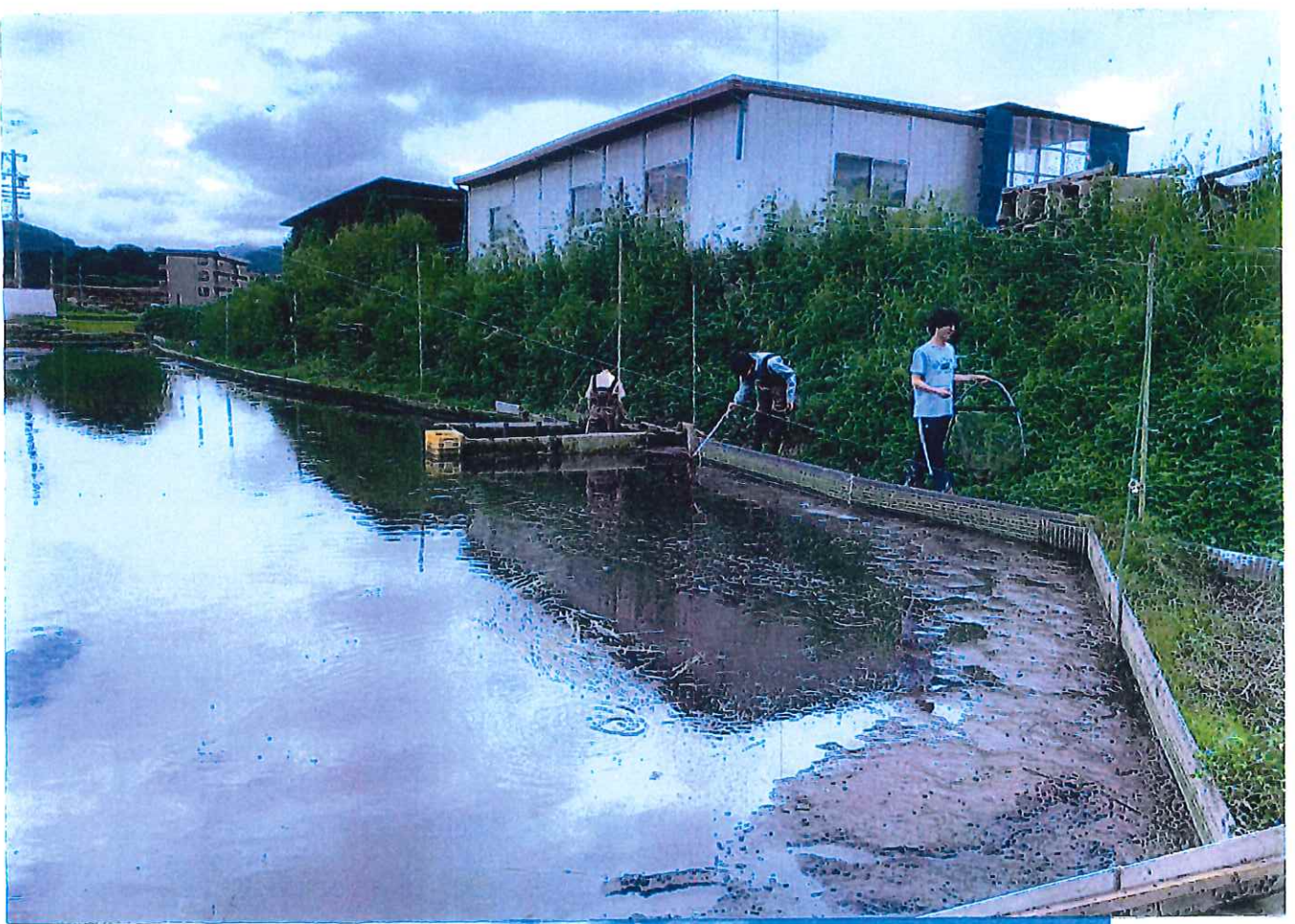














水槽の活用

佐久市立岩村田小学校

寄付をいただいた水槽を活用し、以下の生き物を飼育しました。大きな水槽はなかなか購入できないので、大変有難く活用させていただきました。

1 ウーパールーパー

以前から本校で飼育されていましたが、今までの水槽が狭く困っていました。寄付いただいた水槽に移してから、広々とした環境での飼育となり、ウーパールーパーはとても嬉しそうに見えました。また、子どもたちからもその姿が見やすくなり、水槽の前に人だかりができるようになりました。



2 金魚・鯰

以前から本校で飼育されていましたが、こちらも水槽が狭くなってしまい、困っていました。寄付をいただいた水槽に移してから、気持ちよさそうに泳いでいる姿が印象的です。飼育もしやすくなりました。また、子どもたちからもよく見えるようになりました。



3 昆虫

夏の時期は、子どもたちが捕まえてきたカブトムシやクワガタ、ダンゴムシなどを水槽で飼いました。水槽の中に葉っぱや木切れなどを入れ、昆虫が生活しやすいように整えてお世話をする姿が見られました。